

けいのまつばら
慶野松原

所在地：南あわじ市 松帆慶野



慶野松原の松林と砂浜



播磨灘に沈む夕日



慶野松原に並べられた鬼瓦



住民による松葉かき

慶野松原は、約 2.5 km の砂浜沿いに、5 万本近い黒松が生い茂る瀬戸内海随一の白砂青松です。柿本人麻呂らにより「万葉集」に詠まれ、古くから風光明媚で知られた景勝地であるとともに、千鳥の貴重な繁殖地となっているなど、四季折々の豊かな自然環境が広がっています。特に、松林越しに望む、播磨灘に沈む夕日はまさに絶景です。

慶野松原へは、夏を限らず多くの観光客が訪れ賑わうだけでなく、地元で中学生がつくった鬼瓦を飾った広場など、地域の方の憩いの場にもなっています。また、慶野松原では、美しい白砂青松の景観を将来へ守り育てていけるよう、地域の方による松葉かきや松枯れ対策などの取り組みが行われています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - ✓ 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原 IC から県道 31 号線を北上、車で 15 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図